

令和 7 年度

「運営に関する計画」

大阪市立喜連小学校

令和 7 年 4 月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

喜連小学校は、明るく素直な児童が多く、授業に対しても真面目に取り組み、委員会・クラブ活動にも積極的に取り組んでいる。校内学校生活（校内）アンケートの「学校のきまりを守っていますか」の項目では、守っている・どちらかといえばそう思うが 91 %であり、校内での決まりは総じて順守されているが、服装の着こなしの指導や積極的ないさつき等の基本的な生活習慣の確立に向けた取組は続けていく必要がある。

学力向上に関しては、令和 6 年度大阪市小学校学力経年調査では、国語及び算数の正答率を大阪市平均と比較をしたところ、国語は 3 つの学年で市平均を上回り、算数はすべての学年で大阪市平均を上回ることができた。大阪市が事業展開している「学力向上支援チーム事業」のスクールアドバイザーによる定期的な訪問並びに若手教員への指導・助言を活用し、教員の指導力を高め、児童の学力向上につなげていきたい。また、今年度も校内授業研究を充実させ、教員の授業力を高める取組をすすめる。

国語に関しては、令和 6 年度全国学力・学習状況調査結果から「読むこと」に課題があることが明らかになった。昨年度までの国語科の研究「主体的に学び、表現できる児童の育成」を考慮した授業づくりを継続しつつ、朝読書や学校図書館の活性化を図り、読みに関わる力を育成していく。算数に関しては、校内アンケートの、「算数の学習は分かる」の最も肯定的な回答が 64 %、「算数の学習は好き」の最も肯定的な回答が 53 %であった。今年度も指導の工夫を行い、算数に対して主体的に取り組む態度をさらに育んでいきたい。

体力向上に関しては、体育科の授業やスポーツ週間等、体を動かす機会を設け体力の向上に努めている。小学校学力経年調査の「運動（体を動かす遊び）やスポーツをすることが好きですか」のアンケートで、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合は 78 %であった。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・全国学力・学習状況調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的な割合を 86 %以上にする。
- ・全国学力・学習状況調査における「人の役に立つ人間になりたいと思います」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 96 %以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・全国学力・学習状況調査における平均正答率で全国平均を上回る。
- ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点が全国平均を上回る。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において、児童の 8 割以上が学習者用端末を利用した日数を、年間授業日の 25 %以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・大阪市小学校学力経年調査における「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を 90%以上 にする。
- ・大阪市小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 91%以上 にする。
- ・校内学校生活アンケートで、「係や当番など、自分の役割に最後まで取り組んでいる」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を 73%以上 にする。
- ・校内学校生活アンケートで、「学校行事に一生懸命取り組んでいる」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を 68%以上 にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・大阪市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 45%以上 にする。
- ・大阪市小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も 前年度より1ポイント 向上させる。
- ・大阪市小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も 前年度より1ポイント 向上させる。
- ・大阪市小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を 70%以上 にする。
- ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査で 全国平均と最も記録の差がある種目(R6 年度 5 年生…反復横跳び)の改善 に努める。
- ・校内学校生活アンケートで「本を読むのは好きです」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 53%以上 にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において、児童の8割以上が学習用端末を活用した日数が、年間授業日の 25%以上 にする。(ただし事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く)
- ・「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準1を満たす教員の割合を 45%以上 にする。
- ・外部講師を招き、校内アンケートにおいて、その授業が楽しかったと肯定的に回答する児童の割合を 90%以上 にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

(様式例 2)

大阪市立喜連小学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪市小学校学力経年調査における「いじめはどんな理由があってもいけないことがありますか」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を 90%以上 にする。 昨年度未達成のため目標数値を 継続 (90%) R6 年度経年:88.7% ・大阪市小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 91%以上 にする。 昨年度未達成のため目標数値を 継続 (91%) R6 年度経年:90.7% ・校内学校生活アンケートで、「係や当番など、自分の役割に最後まで取り組んでいる」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を 73%以上 にする。 昨年度平均数値においては未達成のため目標数値を 継続 (73%) R6 年度校内アンケート:72.5% (前後期平均) ・校内学校生活アンケートで、「学校行事に一生懸命取り組んでいる」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を 68%以上 にする。 昨年度未達成で前後期ともに目標と大きく差があったため目標数値を 下方修正 (73%→68%) R6 年度校内アンケート:65.5% (前後期平均) 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【基本的な方向 1、安心安全な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育年間計画を作成し、それに基づいて各学級で実践を行い、児童の人権感覚を養う。 <p>指標 令和 7 年度の 校内アンケート における「いじめはどんな理由があってもいけないです」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を 90%以上 にする。 昨年度の年度目標未達成のため指標数値を 継続 (90%) R6 年度校内アンケート:92% (前後期平均)</p>	
<p>取組内容② 【基本的な方向 1、安心安全な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい学校にしていくため、児童が主体的にきまり守ろうとする態度を育む。 ・学校のきまりを守ることを朝会や学級で児童に働きかけると共に、全教職員で共通理解を図り日常的に指導する。 ・児童が主体的にきまりを守る態度を育むことができるよう、児童発信の取り組みを行う。 <p>指標 令和 7 年度の 校内の学校生活アンケート における「学校は楽しいです」の項目について</p>	

て肯定的に回答する児童の割合を91%以上にする。

昨年度の年度目標未達成のため目標数値を**継続**(91%)

R6 年度校内アンケート:96% (前後期平均)

令和7年度末の**校内学校生活アンケート**における「学校のきまりを守っています」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を90%以上にする。

達成に至ったため目標数値を**上方修正**(86%→90%)

R6 年度校内アンケート:93% (前後期平均)

取組内容③【基本的な方向2、豊かな心の育成】

- ・学校生活において、係や当番などの意義を理解させ、自らの役割を果たし、自主的に取り組む態度を養う。

指標

令和7年度末の**校内学校生活アンケート**で、「係や当番など、自分の役割に最後まで取り組んでいる」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を73%以上にする。

昨年度平均数値においては未達成のため目標数値を**継続**(73%)

R6 年度校内アンケート:72% (前後期平均)

取組内容④【基本的な方向1、安心安全な教育環境の実現】

- ・自然体験や社会体験等の各行事において、自主的に取り組む態度を養う。

指標

令和7年度末の**校内学校生活アンケート**で、「学校行事に一生懸命に取り組んでいる」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を68%以上にする。

昨年度未達成で前後期ともに目標と大きく差があったため目標数値を**下方修正**(73%→68%)

R6 年度校内アンケート:65.5% (前後期平均)

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式例 2)

大阪市立喜連小学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 45%以上 にする。 校内調査と経年調査で大きな差があったため目標数値を微修正して継続 (43%→45%) R6 年度経年:46.4% ・大阪市小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も 前年度より1ポイント向上 させる。 R6 年度経年:101 ポイント ・大阪市小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も 前年度より1ポイント向上 させる。 R6 年度経年:110 ポイント ・大阪市小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を 70%以上 にする。 達成に至ったため目標数値を上方修正 (68%→70%) R6 年度経年:68.2% ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査で 全国平均と最も記録の差がある種目の改善 に努める。 R6 年度 5 年生…反復横跳び ・校内学校生活アンケートで「本を読むのは好きです」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 53%以上 にする。 昨年度未達成で後期の方がより低下していたため目標数値を下方修正 (57%→53%) R6 年度校内アンケート:53.5% (前後期平均) 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科の学習において、話し合い活動の場を設け、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるようとする。 <p>指標</p> <p>令和 7 年度末の校内の授業に関するアンケートにおける「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」で、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を 55%以上 にする。</p> <p>校内調査と経年調査で大きな差があるため目標数値を微修正して継続 (43%→55%) R6 年度校内アンケート:57.5% (前後期平均)</p>	

取組内容②【基本的な方向 4、誰一人取り残さない学力の向上】

- ・基礎基本の定着を目指して学習をすすめ、短期学習や個別指導を充実させる等、理解度に応じた学習のあり方を模索する。

指標

令和 7 年度末の**校内の授業に関するアンケートにおける「国語の学習はわかる」と「算数の学習はわかる」**に対して、**最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合**をそれぞれ **60%以上**にする

前期より後期の数値がわずかに低下していたため目標数値を**継続(60%)**

R6 年度校内アンケート(前後期平均) 国語:61% 算数:61.5%

取組内容③【基本的な方向 5、健やかな体の育成】

- ・子どもの実態に合わせて、様々な運動に触れる機会を増やす。

指標

令和 7 度末の**校内の学校生活アンケートで「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きです」**に対して、**最も肯定的な回答**をする児童の割合を **79%以上**にする。

昨年度平均数値においては未達成のため目標数値を**継続(79%)**

R6 年度校内アンケート:78% (前後期平均)

取組内容④【基本的な方向 4、誰一人取り残さない学力の向上】

- ・朝読書、学校図書館を活性化させる。

指標

令和 7 年度末の**校内の学校生活アンケートで「本を読むのは好きです」**に対して、**最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合**を **53%以上**にする。

昨年度未達成で後期の方がより低下していたため目標数値を**下方修正(57%→53%)**

R6 年度校内アンケート:53.5% (前後期平均)

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式例 2)

大阪市立喜連小学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標 3 学びを支える教育環境の充実】</p> <p>・授業日において、児童の 8 割以上が学習用端末を活用した日数が、年間授業日の 25%以上 にする。（ただし事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く）</p> <p style="text-align: center;">※基準値変更のため前年度記録参照できず</p> <p>・「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準 1 を満たす教員の割合を 45%以上 にする。</p> <p style="text-align: right;">昨年度未達成のため目標数値を継続(45%) R6 年度:3月時点 41.38%</p> <p>・外部講師を招き、校内アンケートにおいて、その授業が「楽しかった」と肯定的に回答する児童の割合を 90%以上 にする。</p> <p style="text-align: right;">達成に至ったため目標数値を上方修正(85%→90%) R6 年度校内アンケート:96.5% (前後期平均)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向 6、教育 DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ICT 機器を活用した授業を推進する。 <p>指標</p> <p>令和 7 年度末の校内学校生活アンケートで「ICT 機器を使った学習は楽しい」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 90%以上 にする。</p> <p style="text-align: right;">達成に至ったため目標数値を上方修正(79%→90%) R6 年度校内アンケート:94% (前後期平均)</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向 7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教員の時間外勤務の削減を図る。 <p>指標</p> <p>ゆとりの日を週に 1 回設定・実施する。</p> <p style="text-align: right;">年度目標達成のため取り組みを継続 R6 年度:週あたりの授業日が短い時や行事の多い時期を除き実施できた</p>	
<p>取組内容③【基本的な方向 9、家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の歴史や伝統、文化を学ぶ活動等を通じて、教育コミュニティづくりをすすめる。 <p>指標</p> <p>関係諸機関や地域の有識者の方を講師として招き、校内アンケートにおいて、その授業が「楽しかった」と肯定的に回答する児童の割合を 90%以上 にする。</p> <p style="text-align: right;">達成に至ったため目標数値を上方修正(80%→90%) R6 年度校内アンケート:96.5% (前後期平均)</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点